

県内
初

全国
2例目

北本市
kitamoto city

学校へオンライン環境測定システム導入

～熱中症対策と教育活動の維持を両立しつつ、業務負担を軽減～



北本市立北小学校では、株式会社オネストが提供する環境測定システムのモデル事業を6月7日より実施しています。同社によるモデル事業実施は全国初、同様のシステムの導入は横浜市に続き全国で2例目、県内では初となります。

本システムはIoT・センサー技術を活用し、測定器を設置した場所ごとの温度、湿度、二酸化炭素濃度をリアルタイムで測定、オンラインで数値を確認できます。

数値を空調使用・屋外活動の判断資料として活用することで、熱中症対策と教育活動の維持を両立した安心安全な学習環境の構築に加え、教員の業務負担の軽減につなげます。

導入前

- ・教員がその都度、校庭やプールへ温度や湿度の確認に行き、屋外活動の可否を判断。
- ・冷暖房のために閉め切った教室をどの程度換気できているかわからない。

導入後

- ・屋外活動の可否判断が教室や職員室からリアルタイムで場所ごとに確認可能！
- ・二酸化炭素濃度の数値をもとに、適切に教室の換気を実施！



担当者コメント

いつでも、どこからでも、リアルタイムで学習環境の気温、湿度、二酸化炭素濃度を確認できます。熱中症対策や感染症対策に活用していきます。